

## グループわ 7月～9月のイベント

開催日時・場所	テーマ・内容と協力グループ	連絡先
7月 25日 (土) 15時30分～18時30分 しあわせの村 芝生広場	しあわせの村まつり 協力:うらしまたろう、むかしあそび研究会 本部スタッフ	こうべ市民福祉 振興協会 078-743-8092
8月 1日(土)～8月 2日(日) 10時～12時・13時～15時 しあわせの村 野外活動センター	夏休み昆虫採集と標本作り教室 講師 宮崎敏哉先生、協力:里山和楽会	こうべ市民福祉 振興協会 078-743-8092
8月 4日(火)～16日(日) (上記期間の内 12日間) 10時～15時 水の科学博物館	(わ) で遊ぼう 協力:うらしまたろう、ケナフ、木工、花実の森 むかしあそび、和楽会、絵手紙、 ダンスの肥やし、マジック、銀雅	神戸市 水の科学博物館 078-351-4488
8月 9日(日) 10時～12時・13時～15時 しあわせの村 本館	夏休み工作塾 協力:ケナフ、むかしあそび、木工、里山和楽会 絵手紙、花実の森P J、里山グループ	こうべ市民福祉 振興協会 078-743-8092
親睦行事		グループ わ 078-743-8101
9月26日(土) 9時～	ローンボウルズ大会	しあわせの村 ローンボウルズ場
10月 3日(土) 9時～	ペタンク大会	しあわせの村 球技場
10月17日(土) 9時～	グラウンドゴルフ大会	しあわせの村 球技場

### しあわせの村でカブトムシ観察会

親子カブトムシ観察会は4月25日、6月13日と7月4日にしあわせの村里山で開催された。グループ〈わ〉とこうべ市民福祉振興協会の共催。

3回とも参加してくれる小学生親子を募集し、自然体験学習の取り組みの一環で『カブトムシの棲み家づくりから幼虫・成虫観察まで』と題した。

14組30人を超える親子が参加してくれた。花実の森の生育場所からそっと掘り起こして観察。丸々と育った3齢幼虫に「わ～こんなに大きい！」と歓声しきり。ピン



自宅での観察用に持ち帰り

ポン玉を超えるくらいにまで育った幼虫に、はじめはおっかなびっくりだった女の子も、すぐに手のひらに乗せ「かわいい・・・」と肩をすぼめる。

観察後は、小枝のチップや枯葉を運び、自分たちの手で今年の産卵場所づくりのお手伝い到大張り切り。

2回目の6月13日では予定していたサナギの観察には少し早すぎたが、1回目に持ち帰った幼虫が自宅でサナギ観察ができ始めている模様。「しっかり観察日記に記録するんやで」と宿題付の観察会となった。

3回目の7月4日は、いよいよ成虫観察。ことしも成虫は7:3で雄が多かった。子どもたちは大きく育った姿に「すごーい」と感嘆。じっくり観察して、大切そうに家に持ち帰りました。

(花実の森整備プロジェクト・菅田忠志)

#### 四方理事に写真展金賞

5月16、17日に開かれた神戸まつりのフォトコンテストで〈わ〉理事の四方久幸さん(国18)の作品が見事、金賞に選ばれました。タイトルは「出番はまだあ?」。子どもが退屈そうに出番を待っているシーンです。応募約700点中の1位。表彰式は7月27日。入選作品の展示会は7月27日から8月2日まで神戸市役所1号館2階市民ギャラリーで開催されます。四方さんは「外部コンテストの応募は初めて。しかも金賞とはびっくり。本当にうれしい」と話していました。